

あなたの「けし」は 植えてよい「けし」ですか？

けし属植物には多くの種類があり、県内でもさまざまな種類のけしが栽培されています。多くのけしのうち「ソムニフェルム種」、「セティゲルム種」は、麻薬などの原料となるため、あへん法により栽培が禁止されています。

植えて悪い『けし』



(けし坊主) 一重



八重



葉

「ソムニフェルム種」の特徴

(上記写真参照)

葉は無柄でつけ根が茎を抱き込んでおり、特に茎の上部から出ている葉は心臓形で深く茎を抱いている。
全面にろう質をもっているため白っぽい緑色をしている。
草丈が大きく1m以上になることが多い。
茎が太く、しっかりしている。
無毛であるが、あっても極めて少ない。
葉は全体に茎の上め方までついている。
葉が大きく長楕円形でまわりの切れ込みが浅い。

植えて良い『けし』



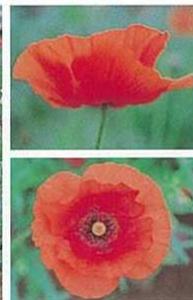
オニゲシ



アイランドポピー



ヒナゲシ(虞美人草)



ブルーポピー



植えて悪い「けし」を発見した時は、
保健所にご連絡ください。

相双保健所: TEL (0244) 26 - 1330